

## 学 校 長 あ い さ つ

沖縄市立宮里小学校  
校長 和宇慶江理子

平成23年度がスタートしました。今年度は、新学習指導要領の全面実施となる年で、職員一同気持ちを新たに新学年度を迎えました。

宮里小学校は、学級数35、児童数1072名の沖縄市で一番多い在籍数を誇る学校です。朝から明るい笑顔でのあいさつが学校中に飛び交う、活気あふれる学校です。朝の活動として、あいさつ運動、清掃活動があり、登校すると活動に勤しむ子どもたちの姿があります。学習に取り組む姿勢も素晴らしく、各学校行事や部活動等も真剣に頑張っています。

さて、3月には、増新築していました立派な校舎が完成し、9学級が新校舎の教室で学んでいます。校舎は増築されましたが、それでも今学年度は学級増がありましたので、2学級はプレハブ教室での学習を余儀なくされています。

本校の教育目標は、「進んで学び、よく考えて行動する子（知）」「思いやりがあり、すなおな子（情）」「ねばり強くやりとげる子（意）」「健康で明るい子（体）」を掲げています。

学校経営目標としましては、「安心・安全で、教職員・児童共に明るい笑顔と対話があり、常に学びのある、地域に信頼される学校づくりを目指す」ことを根本に置き、①「わかる授業」の構築で確かな学力の定着、②基本的生活習慣の形成と豊かな心の育成、③すこやかな体をはぐくむ教育の推進と夢や目標の実現の支援、④家庭・地域・関係機関との連携、⑤組織力の向上、⑥教職員の授業力・実践力の向上の6点の充実を目指して取り組んで参ります。

そのためには、学校の教育力の向上はもちろん、家庭や地域の協力が是非とも必要になります。「学校支援地域本部事業」の展開で、地域の皆さまの持っている力を学校に提供していただき、豊かな教育活動を展開しております。登下校の安全指導、学習支援、環境整備支援等、多くの協力をいただいています。また、今年度からは方言クラブにおいても地域の方が講師として来てくださることになっています。さらに、PTAや関係機関と連携した朝の交通安全指導や安全パトロールで、子どもたちの安全が守られるとともに、児童の危機回避能力の育成にも努めていきます。

学校はなんといっても子どもたちにとって「楽しい場」でなければなりません。そこで、わかる授業、参加する授業を展開し、子どもたち一人ひとりにわかる喜びを実感させていきます。また、子どもたちの力が発揮できる学校行事を実施し、一人ひとりの活躍の場を設けていきます。今年度は沖縄県立総合教育センターとの連携校として、出前講座、出前授業を活用することで、授業の充実を図っていきます。

今年度も、地域の中の学校として教職員一同頑張ってお参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。